

## 阪神芦屋駅バス停周辺でバス利用者と歩行者(自転車)の安全を求める請願書



### [請願の理由]

本年4月1日阪神芦屋駅バス停のベンチが撤去されました。私達は「阪神芦屋駅バス停にベンチ復活を求める市民の会」を作り、

1. 芦屋市は阪急バスに対してベンチの復活を強く要望してください。阪急バスは「優先ベンチ」を設置してください。
2. バス待ちレーンの幅を狭め、歩行者(自転車)通行スペースを広げてください。

と、署名活動(9月2日現在1245筆集まり市・阪急バスに提出した)と懇談で市民の声を届けました。

芦屋市との協議により、阪急バスはバス利用者と歩行者の安全のためバス待ちレーンを引き直し、スリムなベンチを発注済みであるなど、バス停の改善を図っていることが分かりました。

一方で、芦屋市の管理である歩行者スペースでは、駐輪場に出入りする自転車はスピードを出したまま通ります(特に朝夕の通勤時間帯)。芦屋市は何年も前から「自転車を降りて押してください」と看板・路面の表示で促していますが守られていません。これが改善されなければ視覚障害者は安心して点字ブロックに頼れず、車椅子や歩行器の使用者も安全が脅かされます。この事は高齢者・ハンディキャップがある人の外出の障害になり、バリアフリーの推進も妨げます。この自転車の問題は2007年芦屋市交通バリアフリー基本構想でも問題視されています。芦屋市は早急に一時しのぎでは無い改善策を出して欲しいと考えています。バス利用者も歩行者も自転車も市民の誰もが阪神芦屋駅バス停周辺を安全に安心して利用できるように求めます。

### [請願事項]

1. 芦屋市は、阪神芦屋駅バス停周辺の管理地においては、自転車がスピードを落とすか降りて押して行くような方策、又は、自転車専用レーンを設けるなど大胆な発想で、芦屋市役所の関連する部局が協力して、市民の声も取り入れた上で、さらなる自転車対策を講じてください。
2. 芦屋市は、阪急バスに対してバス停のベンチは2台設置し、立ち上がりがしやすい座面までの高さ45cmの物にするなど、高齢者等に配慮したものとなるよう引き続き協議してください。

2024年 9月5日

芦屋市議会議員 帰山 和也 殿

請願者 住 所 芦屋市高浜町 [REDACTED]  
団 体 名 阪神芦屋駅バス停にベンチ復活を求める市民の会  
代表者名 大永 貴世美 [REDACTED]

紹介議員

川島 あゆみ  
山口 みさえ

たかおか 知子  
大原 裕貴